Photo news 身近な出来事をお届け

笑顔の中学生活を胸にはばたく
信濃小中学校卒業証書授与式

信濃小中学校の卒業証書授与式が３月19日に行われ、多くの来賓･保護者に見守られる中、卒業生69名に卒業証書が手渡されました。卒業生代表の佐藤聖梨奈（さとうせりな）さんは「今日ともに卒業するこの仲間がいなかったら、こんなに充実した日々を過ごすことも、楽しい思い出を作ることもできませんでした。この信じられないほど素敵な中学校生活を、これからの未来を切り開く勇気とし、それぞれの選んだ道を力強くはばたいていきます」と力強く宣言して、69名の卒業生は新たな一歩を踏み出しました。

立派に成長した姿を見せる
信濃小中学校六カ年修了式

信濃小中学校で、３月18日、６年生の修了式が行われました。小学校の卒業式の代わりとなる行事です。新しい制服に袖を通した６年生たちは、来賓･保護者を前に一人ひとり、峯村校長から修了証書を手渡され、「６年間に頑張ったこと」「中学生になって頑張りたいこと」を発表しました。その後、呼びかけや合唱を行い、６年生たちは決意を新たにしていました。

東日本大震災から学び考える
平成25年度信濃町消防団員研修会

信濃町消防団員研修会を３月９日に総合会館で行い、約70名の団員が研修を受けました。前半の研修は、消防団活動の資本である自分の体の健康について、保健師、栄養士からビデオを交えて学びました。後半の研修は、NGO日本警察消防スポーツ連盟の志澤公一事務局長から「大規模災害発生時に求められるボランティアの役割」と題して講演いただきました。東日本大震災で実際に７カ月間支援した経験などの話しに、団員は真剣に耳を傾け、災害時での対応について学び考えました。

思い出のつまった園から巣立つ
古間保育園卒園式

３月24日、古間保育園で卒園式が行われ、19名が卒園しました。園児たちは、卒園証書を受け取るとお母さんの許へ行き、感謝の気持ちを伝えました。続いてお別れの歌を歌った卒園児たちの歌声に、参列した保護者の皆さんは、我が子の成長した姿に目を潤ませていました。町内４保育園の卒園児は合計64人。思い出のつまった保育園から巣立ち、４月からは信濃小中学校の１年生です。

第20次野尻湖発掘はじまる
第20次野尻湖発掘くわ入れ式

水位が下がった野尻湖の小松屋ホテル付近の湖底で３月21日、第20次野尻湖発掘のくわ入れ式が行われました。

調査団顧問の小林忠夫氏から「４万年前、キルサイト、野尻湖人、掘るぞ」と、参加者全員で拳を空に突き上げました。その後、参加者代表と松木町長、小林町議会議長ら来賓でくわ入れを行い、発掘の成功を祈りました。今回の発掘では「野尻湖のキルサイト（狩り場）の様子をあきらかにしよう」という目標に200名以上が参加して、３月30日までの間行われます。

※掲載された写真のデータをご希望の方は、記録媒体（CD－R／USBメモリなど）をご持参のうえ、総務課庶務係広報担当まで。（ただし、ご本人に限ります）